



図書館員のオススメ

「ヤクーバとライオン
I 勇気」

ティエリー・デデュー／著

この絵本のテーマは「勇気」。そのテーマにふさわしく真っ黒く力強い線で描かれた絵。「いのち」を考え、本当の「勇気」とは何かを問いかけています。

大人から子どもに読み継いでほしい一冊です。



私の好きな本

「80年代子ども大図鑑」

出版社／宝島社

当時子どもだった僕には、とても懐かしいおもちゃなどが紹介されています。ゲームウオッチやファミコン、ガンプラなど爆発的大ヒットになっていましたね。自由研究で使った青と赤の謎の液体と注射器がついた昆虫採取セットなんでものもの…



(M・Sさん)

～お知らせ～

鹿追町図書館では、定期的に絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。毎月第1・3水曜日には、ボランティアサークル「もみじ」さんによる“おはなし会”。毎月第2・4土曜日には、図書館職員による“おはなしどんどん”があります。自分で読むのとはまた違う楽しさがあります。一度遊びに来てください。

■ 10月の予定

- ・おはなし会：3日・17日
午前10時30分～11時
- ・おはなしどんどん：13日・27日
午前10時～11時、午後2時～3時
どちらも図書館内カウンター横、絵本の部屋にて行っています。

～レファレンスサービス～

～調べもの、探しもの、お手伝いします～

図書館利用者が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料などを求めた際に、図書館員が情報そのものあるいはそのために必要とされる資料を検索・提供・回答することによって助ける業務のことを「レファレンスサービス」といいます。

鹿追町図書館でも、できる限りのお手伝いをします。お気軽に声をおかけください。



秋の恵み

～ 然別湖の住人も 『食欲の秋』～

秋 風が吹くと、なぜだかお腹が空く。辺りを見渡すと真っ赤に熟した実や、川には湖から丸々と太った魚がやって来ている。どれもおいしそうなものばかり、これはいかに食べるしかない。ヒトも動物も鳥もこの心理は共通ではないでしょうか。

多少体重が増加してしまっても、この旬の食材たちを食べないのは人生を楽しんでいないような気がします。だって山や川には秋の恵みが溢れているのですから。

野生動物は本能で秋の恵みを体に蓄え、来たる長く厳しい冬に備えています。冬を遠く南の地で過ごす鳥たちは、長距離を飛び続ける長旅に備えるためでもあります。

広葉樹のミズナラが落とすドングリにエゾリスやヒグマ、野ネズミが我先にと拾い集め一心不乱に食べています。エゾリスや野ネズミは、冬に備えて地面の中に隠

し埋めたり、巣穴に持ち帰ったり、一つでも多くのドングリを確保しようとせわしなく走り回っています。



木の実を頬ばるエゾシマリス

ヒグマは冬ごもりを前に皮下脂肪をたくさんつけなければなりません。ドングリに山ブドウ、キノコなどなんでも食べます。ムシヤムシヤ食べます。

然別湖畔や山に暮らすナキウサギは、草をかじり取っては風通しの良いところに置いて秋風にさらし、干し草を作っています。冬の間、巣穴で保存ができるように工夫しているのです。

草場から巣穴まで何往復と行き来し、たまに立ち止まるとは『ピチッ』と一鳴きして空を眺め、また保存食作り

励む姿に、「ああ、忙しい忙しい」と言う彼らの声が聞こえてきそうです。



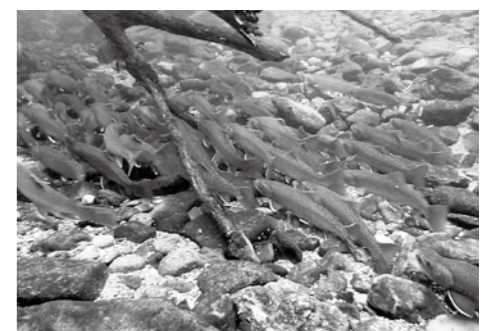
風穴へ食料を運ぶナキウサギ

リスやナキウサギの森に、紅葉・黄葉を透かして差し込む陽光が優しく降り注ぎます。

川の畔の紅葉を映したかのようにお腹の色を真っ赤に染めたその姿、然別湖に注ぐヤンベツ川には、湖を回遊していた「ミヤベイワナ（オシロコマの亜種）」が、産卵のために遡上しています。

落ち葉の香りをまとった川霧が静寂の景色を作っていますが、そのまま水中に目をやると我先に生まれ故郷の上流へ帰ろうと泳ぐ、たくましい魚の姿。静かに冬を待つ森とは対照的な躍動した川の世界

に思わず見入ってしまいます。



遡上するオシロコマ（ミヤベイワナ）

サケのように大きく成長したミヤベイワナは、湖に暮らすオシロワシやシマフクロウなど魚食の猛ぎん類からすると、まさに秋の恵み。幾度となく川に飛び込みミヤベイワナを捕らえています。

あ10月の終わりには初雪が舞うでしょう。

冬はもうそこまで来ています。寒さに負けない身体を今のうちに作っておきましょう。人間も野生動物も同じように。

▼ 新刊案内 ▲	一般教養書
	なぜアメリカは日本に二発の原発を落としたのか / 日高義樹
	金メダリスト考えた世界一の腰痛メソッド / 清水宏保
	怒る犬 / 黒田征太郎
	50℃洗い 鮮度再生！旨みUP / 平山一政
一般文芸書	
	歩き続けよう 手と足のない私にできること / 佐野有美
	短篇五芒星 / 舞城王太郎
	冥土めぐり / 鹿島田真希
	ハローグッバイアイラブユー / パメラ・パウワー・ミュラー
文庫・新書	
	うつ病治療常識が変わる (宝島新書) / NHK取材班
	ホントは怖い英国王室残酷物語 (歴史新書) / 渡辺みどり
	同心の鑑 (講談社文庫) / 早見 俊
	夏の狙撃手 (光文社文庫) / 鳴海 章
絵本・児童書	
	バナナマンばあば / 林 木林
	どんなときでも / エマ・ドッド
	青い鳥文庫ができるまで / 岩貞るみこ
	足利尊氏 (コミック版日本の歴史) / 加来耕三

■ この他にも新刊を用意しています。ぜひご来館ください。